

- (2) 出席者
市町村生涯学習行政担当者
- (3) 期日等
平成8年12月2日(月)
県庁西庁舎12階 講堂
参加者 75市町村 128名

(4) 内容

- ① 講演
テーマ「まちづくりは一人ひとりが輝く生涯学習」
講師 新潟県安塚町教育委員会いきいき学習課
生涯学習係長兼安塚公民館長
春日 サヨコ 氏
- ② 研究協議
テーマ「生涯学習の振興方策について」
発表 天栄村教育委員会 社会教育主事
吉川 和夫
三島町教育委員会 社会教育課長
佐藤 朋義
いわき市教育委員会生涯学習課 主査
秋元 義市
- ③ 生涯学習情報提供システムについて

斎藤 和子 氏

- ③ 学びのつどい(自主学習団体等による学習成果発表)
- ・福島シャンソンの会 (福島市)
 - ・琴晶会 (石川町)
 - ・白河市民謡馬喰節保存会・太田民謡会 (白河市)
 - ・けやき大学 (会津若松市)
 - ・コーラスばんげ (会津坂下町)
 - ・若葉社交ダンスクラブ (田島町)
 - ・藤崎劇団 (新地町)
 - ・やっちき踊り保存会 (いわき市)
- ④ 学びの交流広場
- ・市町村コーナー
 - ・グレート・アカデミー(長寿学園)コーナー
 - ・関係機関・団体コーナー
- ⑤ 3Fデーふれあい広場
- ・ふれあい体験広場
 - ・3Fデー絵画作品の展示発表
 - ・中国湖北省児童・生徒の書・絵画作品の展示
- ⑥ 学びの支援
- ・福島県生涯学習情報提供システムによる学習情報の提供
 - ・生涯学習関連OA機器等の展示
 - ・生涯学習関連図書を紹介

第4節 生涯学習の普及・啓発事業の実施

1 第3回生涯学習ふくしまフェア

- (1) 目的
県民の生涯学習活動の促進と「ふくしま・フレッシュ・ふれあいデー(3Fデー)」の趣旨の普及を図るため、誰もが楽しみながら様々な学習に取り組めるよう、異世代や地域を越えた人と人との交流や、学習成果の発表の場を提供することにより、県民の潜在的な学習意欲の喚起や顕在化を図り、もって生涯学習社会の形成に資する。
- (2) テーマ
学び、響き合う交流圏の実現をめざして
- (3) 主催
福島県生涯学習推進本部 福島県教育委員会
- (4) 期日・場所
平成8年10月22日(火)
会津若松市文化福祉センター 鶴ヶ城体育館
- (5) 参加対象
一般県民
- (6) 内容
- ① 基調講演
テーマ「命を輝かせて生きる」
講師 俵 萌子 氏
- ② 公開講座
- ・テーマ「マルチメディア時代における生涯学習」
講師 会津大学コンピュータ理工学部助教授
雪田 修一 氏
 - ・テーマ「会津の食文化といきいき生活」
講師 会津大学短期大学部食物栄養科助教授

2 「ふくしま・フレッシュ・ふれあいデー」普及事業

(1) 目的

毎月第2土曜日を「ふくしま・フレッシュ・ふれあいデー(略称 3Fデー)」とし、子どもたちの豊かな人間形成を図るとともに、趣旨に賛同する関係機関・団体、民間事業者等の協力を得ながら、福島県生涯学習推進本部が主唱者となって、家族や地域とのふれあいを促進するための普及活動を展開し、地域に根ざし世界に伸びる人づくりと豊かな生涯学習社会の形成を図る。

(2) 事業内容

- ① 普及・啓発活動
- ア 各種広報媒体を活用した普及・啓発(随時)
 - イ 地域のイベント会場や各種施設でのチラシ等の配布
 - ウ 第3回生涯学習ふくしまフェアとの連携による普及・啓発
- ② 活動機会の充実に関する事業
- ア 少年自然の家、海浜自然の家、図書館、美術館、博物館等が実施する学校週5日制対応事業の充実
 - イ 各局が実施する学校週5日制に対応する生涯学習関連事業との連携・協力
- ③ 成果の発表や考える場の拡充に関する事業
- ア 「3Fデー」体験に基づく絵画募集
 - ・募集期間 7月1日(月)～9月6日(金)
 - ・テーマ 「楽しかったね、みんなでさ」
 - ・応募点数 225校 2,626点